

Bonjour à tous.

受講生のみなさま、こんにちは！通信事務局です。

秋晴れがこちよ季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。毎回、答案返却時にお届けするこのLETTRE DE L'INSTITUTでは、事務局からのお知らせのほか、フランス語学習に関する情報を掲載させていただきます。今回は学期初のLettreになりますので、通信コースのサービス内容を中心にご案内します。通信コースを十分にご活用いただくためにも「受講生ガイド」とあわせてご覧ください。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。



Hiromi S

■ 通信講座の学習サポートについて

通信講座の学習サポートを活用してみましょう。

▶1. 会話サポート フランス語を話してみましょう！

発音と会話力は独学では学べません。その場で間違いを指摘してもらえるのは、マンツーマンレッスンのメリットです。会話サポートでは、スカイプで10分間、教師に質問をしたり、会話をすることができます。

ご予約は学習用プラットフォームにて承ります。詳しくは、教材と一緒に送付した「会話サポートスケジュール表」をご覧ください。

おすすめの活用法

- 入門～初級の方：課題の文章や教科書の会話文を読んで発音矯正やロールプレイをしてみましょう。
- 中級～上級の方：日常会話、テーマを決めて3分間スピーチ、疑問点を質問、新聞記事を題材に教師と意見交換など。

▶2. 質問サポート 疑問点があれば質問しましょう。

答案の添削後、模範解答を熟読しても理解できないところがある場合は、下記の方法で質問ができます。質問内容は通信コースに関する質問に限ります。

● 質問の仕方

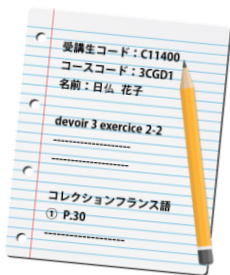
- ☑ メール：soutien@institutfrancais.jp

メールの件名には「受講コースコード 課題番号 お名前 受講生コード」を明記してください。

例：3CVT1-03 SATO Hanako C29680

- ☑ 郵便：答案とは別の用紙(A4など)に質問事項をまとめて、答案と一緒に郵送。

【ご注意】質問用紙には、必ずお名前、受講生コード、コースコードをご記入ください！
答案に直接記入されたご質問、メモ用紙・付箋に書かれたご質問にはお答えできません。



■ 通信事務局執務時間変更のお知らせ

10月より通信事務局のお電話でのお問合せ受付時間が下記のように変更します。

火曜日～木曜日 9時より18時

金曜日・土曜日 9時より16時30分

メールでのお問い合わせは24時間受け付けておりますのでお気軽にお問い合わせください。

どうぞよろしくお願いいたします。

■ 11月4日(土)通信事務局お休みのお知らせ

11月3日(金)祝日、11月4日(土)はDELF-DALFの試験のため、通信事務局は閉室となります。この間のお問い合わせは、11月7日(火)以降に順次ご対応させていただきます。

Parmi les 6 mots suivants, lesquels ne font pas partie de la famille étymologique de *rivière* ?

次の6つの言葉のうち、*rivière* (川) の語源に含まれないものはどれでしょう？

rive – rival – arriver – dériver – virer

rivière, rive

En latin classique, « rivière » se dit généralement *flumen* ou *fluvius* (qui a donné *fleuve* en français). Le français *rivière* est issu de l'adjectif latin *riparius*, signifiant « qui se trouve sur la rive ». Cet adjectif est dérivé de *ripa*, qui est devenu *rive* en français.

Mais la rive, c'est le bord du cours d'eau, c'est donc sur la terre : malgré leur origine commune, être sur la *rive*, ou dans la *rivière*, c'est très différent !

rival

Un *rival* est quelqu'un avec qui on est en compétition, comme deux voisins qui vivent au bord d'un même cours d'eau.

arriver, dériver

Étymologiquement, *arriver* c'est « à-river », autrement dit « atteindre la rive ». Il s'agit ici d'une traversée en bateau : on traverse un fleuve ou un lac pour rejoindre l'autre bord, la *rive* opposée. En revanche, si le courant vous éloigne du bord, vous *dériver*, vous vous éloignez de la rive.

virer

Est issu du latin *virare*, « tourner » (comme dans *virage*) : pas de rapport avec la rivière, mais un peu avec la navigation quand même !

rivière, rive

古典ラテン語では、「川」は通常、*flumen* やフランス語の *fleuve* (大河) の語源となった *fluvius* を指します。フランス語の *rivière* は「岸辺の上にあるもの」を指す *riparius* というラテン語に由来しています。この形容詞は *ripa* (岸) から生まれ、フランス語の *rive* (岸) となったのです。

ですが、この *rive* は水の流れの端、沿岸を指し、つまり地面にも接している訳です。同じ語源にもかかわらず、*rive* と *rivière* はこんなにも違うのですね！

rival

rival (ライバル) とは、競う相手であり、同じ水の流れの両岸にいる、隣人ともいえますね。

arriver dériver

語源として *arriver* (着く) は à (～に) -river (留める) といい、「対岸に着く」とも言います。それは船で渡ることであり、川や湖の対岸へ渡る事を指します。

それに対し、*dériver* は *rive* (岸) から、*dé* (遠ざかる) といい、「流される」という意味を持ちます。

virer

virer は *virage* (曲がり角) のように「回す」を意味し、ラテン語の *virare* に由来しています。

川と関係はありませんが、航海を意味する言葉でもあるのです！



La Dordogne (Nabih El Boustani)